

日本経済新聞社 2006 (日刊)

日本経済新聞

8月11日
金曜日



繊維検査機

中国で販路開拓

常盤商事 国内需要減補う

繊維関連機械の製造・販売を手掛ける常盤商事(福井市、藤原義典社長)は中国で検査装置の販売を強化する。この

ほど上海市で開かれた繊維機械の展示会に出展し写真。今後、同社の上海事務所の営業員を一人増やす。国内需要の縮小を中国での販路開拓で補う。現地の自動車シート生産業者など

を対象に、繊維の毛の長さを精密に測る起毛長画像処理測定装置を売り込む。同国の繊維関連企業の間でも品質水準の向上が課題となっているとい

ている。生地の上がりやを認するためのパドル染色試験機なども取り扱い、二〇〇七年五月の中国での売上高は、前期の六倍の三千万円を目指す。

高い」(藤原社長)とみ